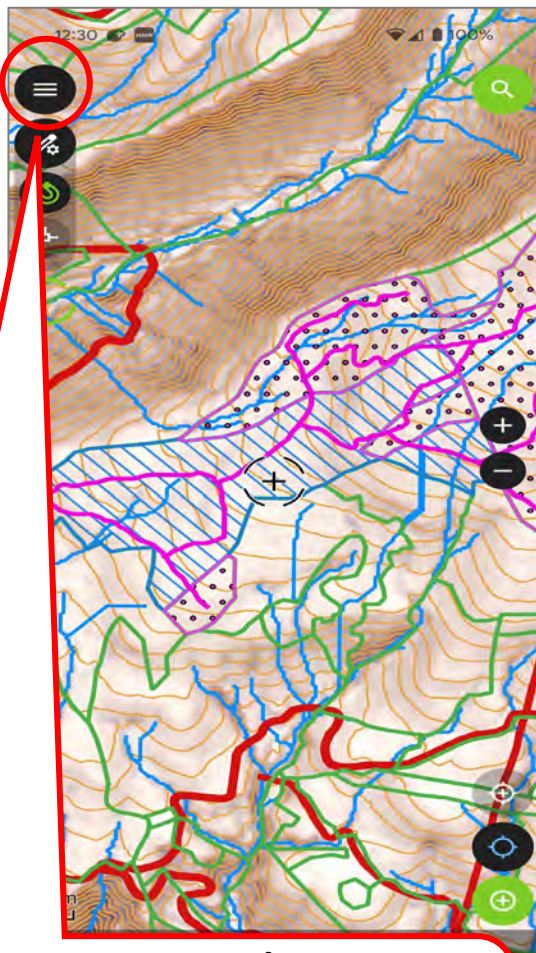


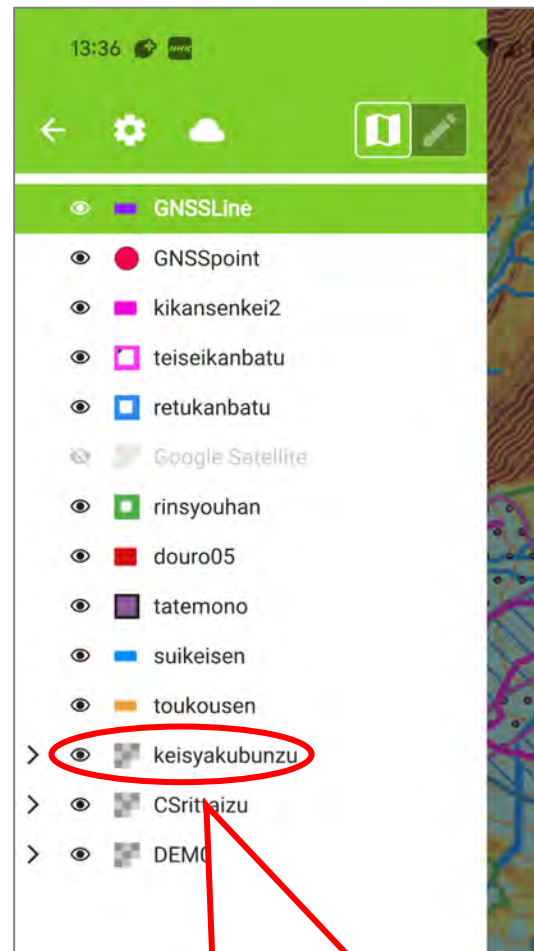
（3）地図データの表示／非表示の切替え



① <≡> をタップする



データの階層レイヤーが表示される

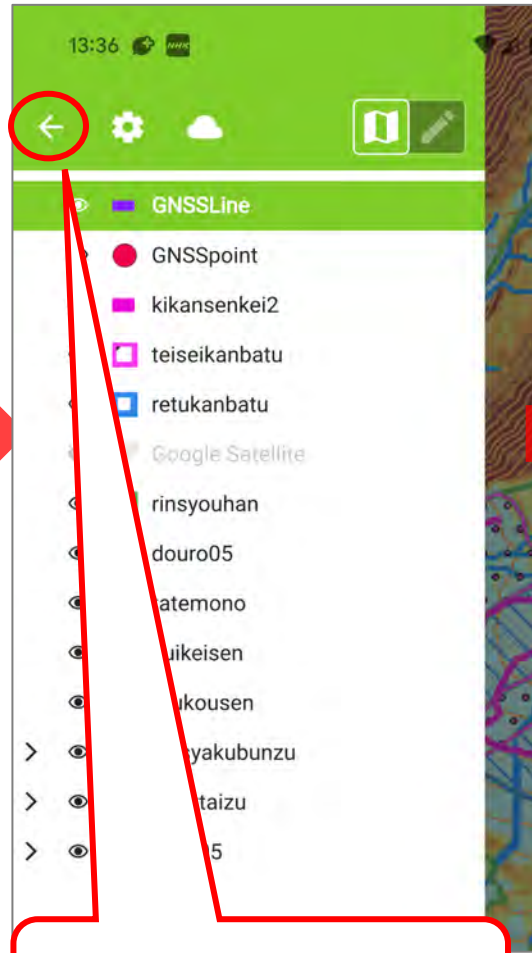


② <keisyakubunzu> を長押し

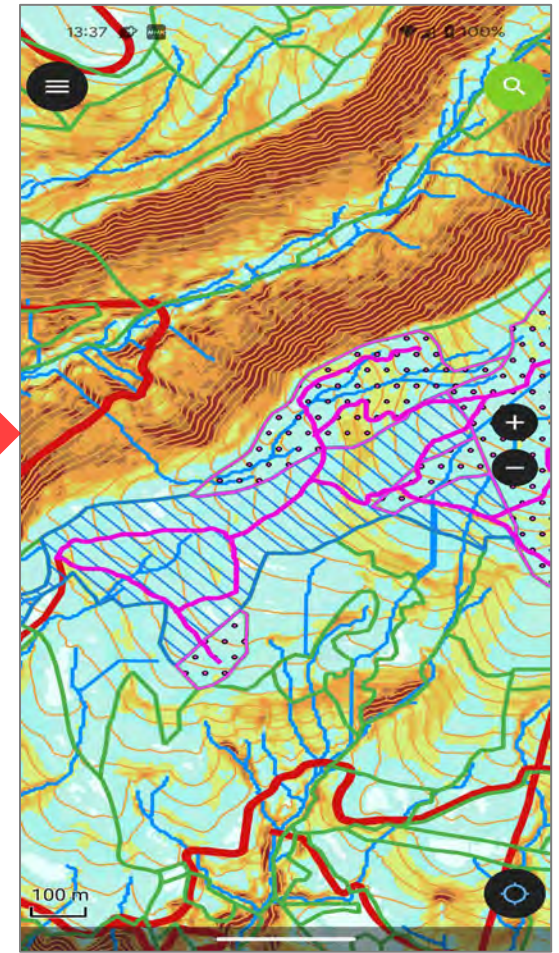
（3）地図データの表示／非表示の切替え



③ <地図に表示> に
チェック



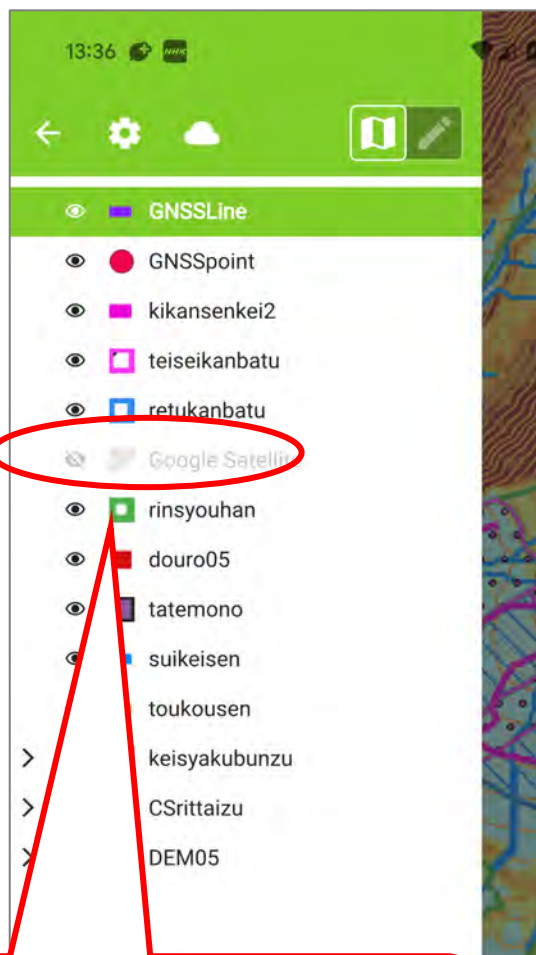
④ < ← > をタップ



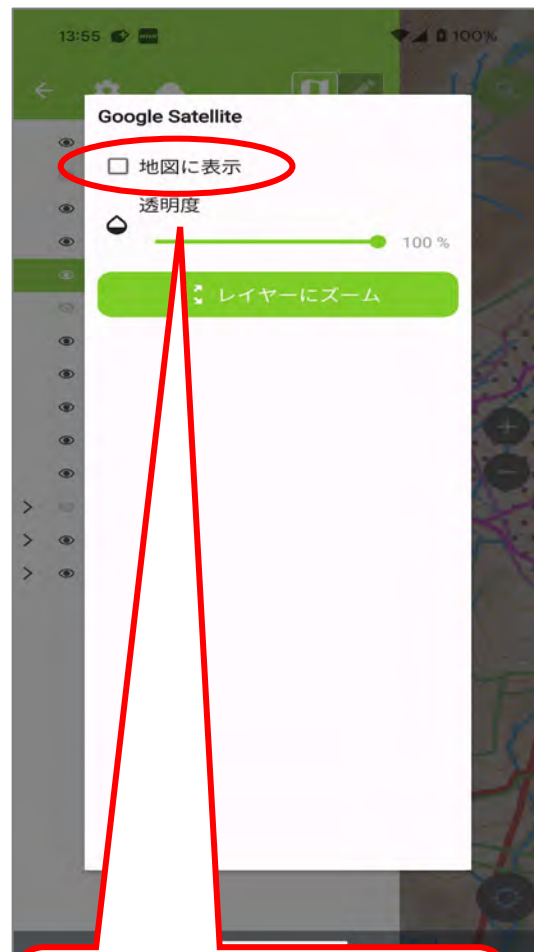
傾斜区分図が表示された状態

3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

（４）衛星画像の閲覧方法（インターネット圏内のみ）



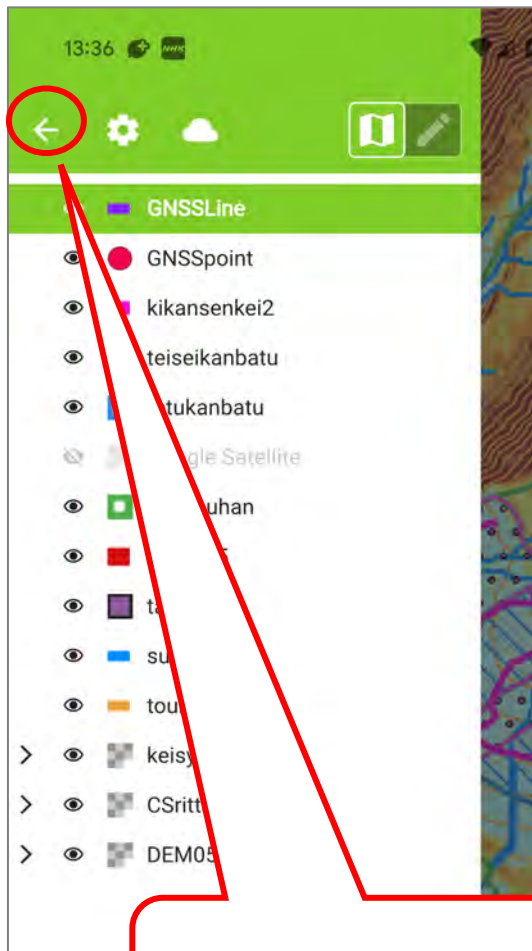
① <Google Satellite>
(薄い文字)を長押しする



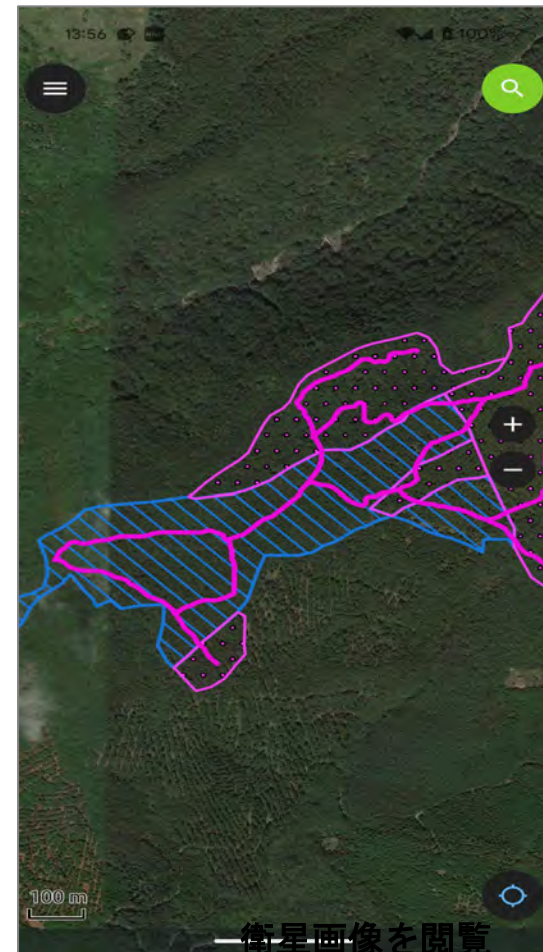
② <地図に表示>に
チェックを入れる

3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

（４）衛星画像の閲覧方法（インターネット圏内のみ）



④ < ← > をタップ



衛星画像が表示された状態

3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

（5）地図が消えてしまったら

The image consists of three screenshots of the QField mobile application interface, illustrating the steps to restore the map when it has disappeared.

Step 1: The first screenshot shows the main map screen. A red circle highlights the menu icon (three horizontal lines) in the top left corner. A red callout box points to it with the text: ②<≡>をタップ. Another red circle highlights the location information icon (a blue circle with a white location pin) in the bottom right corner. A red callout box points to it with the text: ①ここを長押しして<位置情報を有効にする>のチェックを外す. Below this, a text box states: 現地以外で位置情報を<ON>にすると地図が消えてしまう.

Step 2: The second screenshot shows the layer selection menu. A red circle highlights the 'retukanbatu' layer. A red callout box points to it with the text: ③<間伐区域>のレイヤーを長押し.

Step 3: The third screenshot shows the settings for the 'retukanbatu' layer. A red circle highlights the 'レイヤーにズーム' (Zoom to layer) button. A red callout box points to it with the text: ④<レイヤーにズーム>をタップして地図を表示.

（6）現地踏査で新たに点や線を追加する

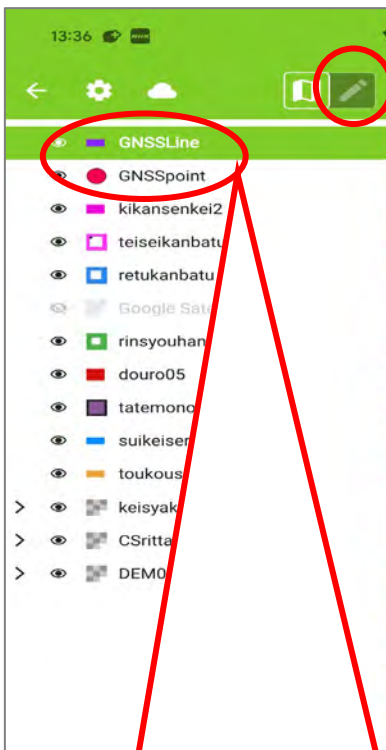
①<≡>をタップ



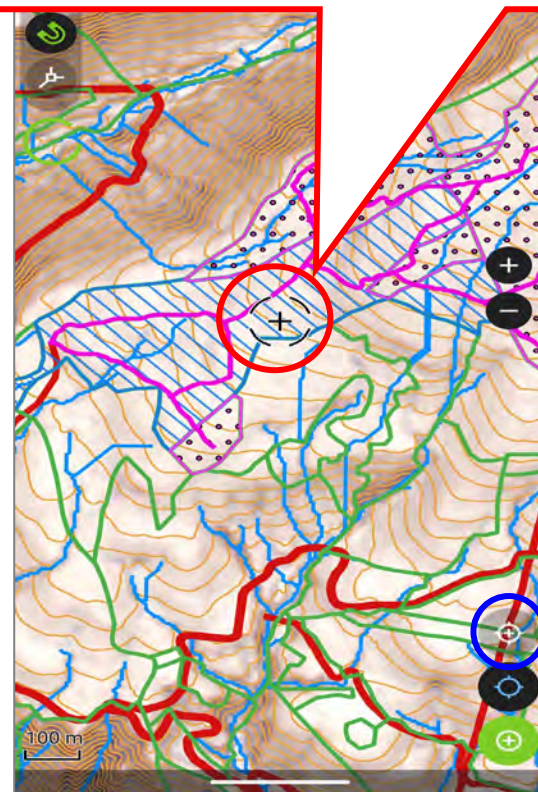
②線を追加したい場合は<GNSSline>を選択
点を追加したい場合は<GNSSpoint>を選択



<鉛筆マーク>をタップし
【編集モード】に切り替える

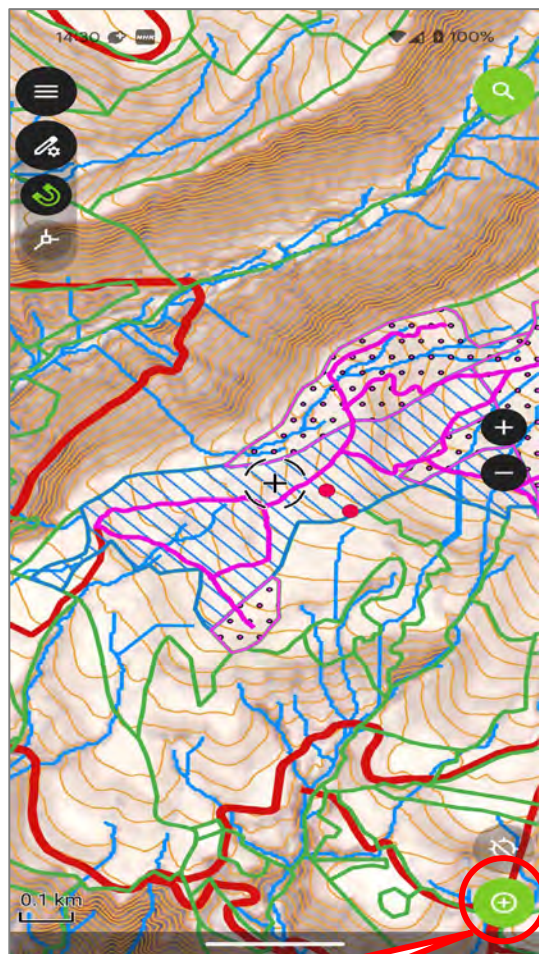


③画面中央の<⊕>をスライド又は
位置情報連動ボタン※により計測箇
所に合わせる

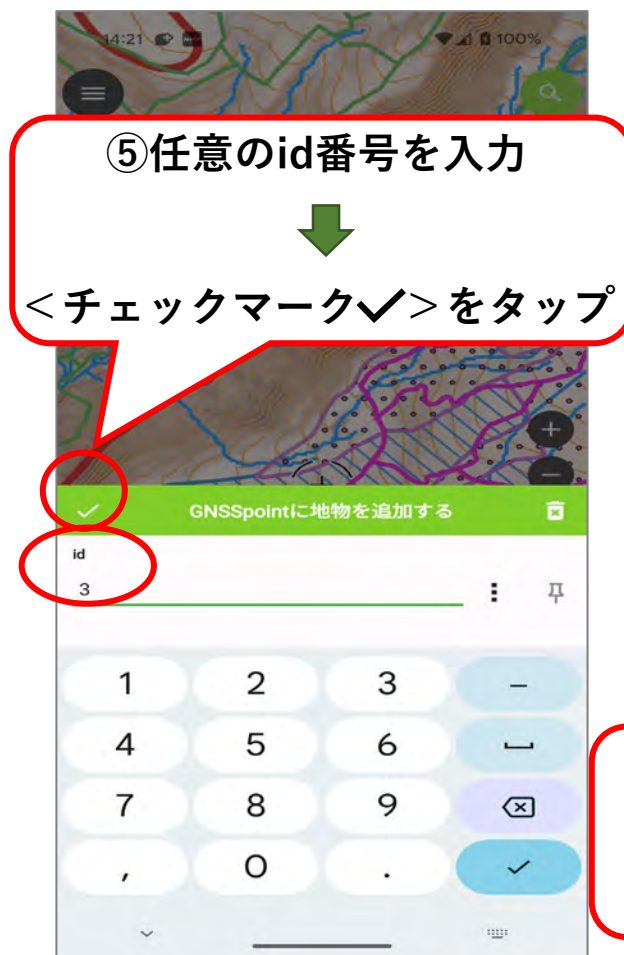


※位置情報連動ボタン

（6）現地踏査で新たに点や線を追加する

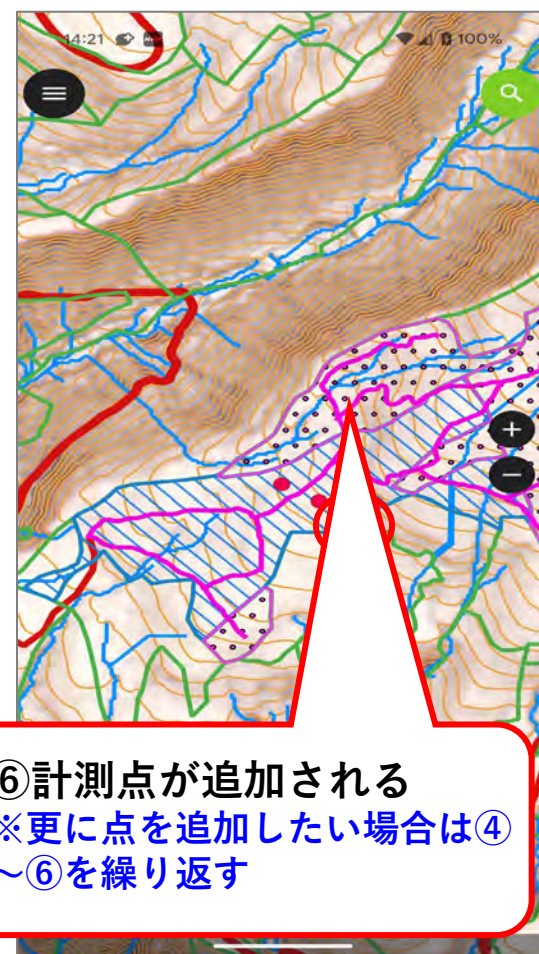


④ <+> をタップ



⑤ 任意のid番号を入力

<チェックマーク✓> をタップ

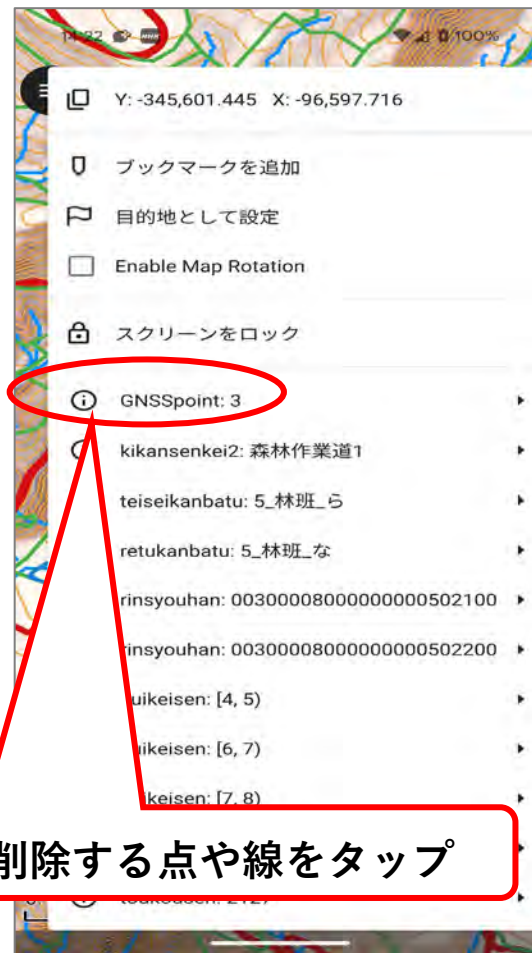
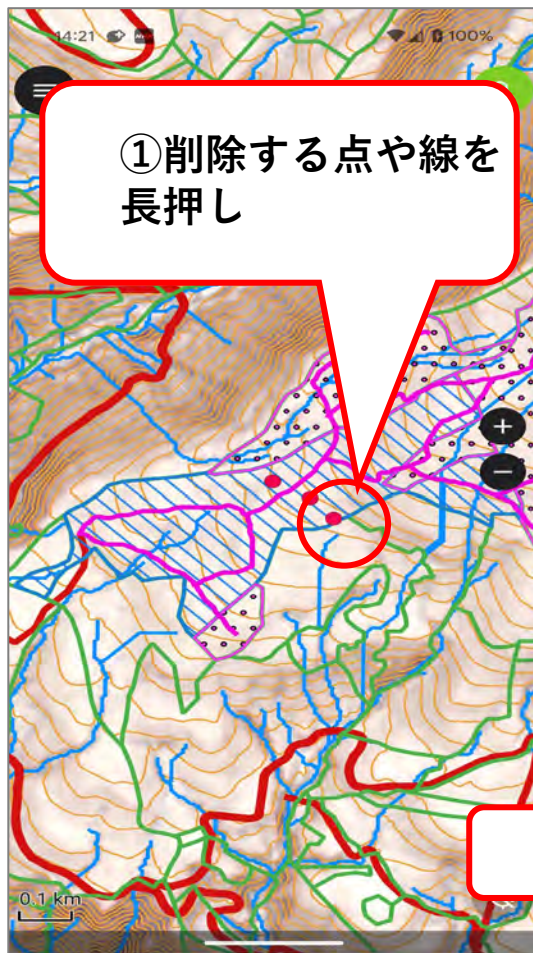


⑥ 計測点が追加される
※更に点を追加したい場合は④
～⑥を繰り返す

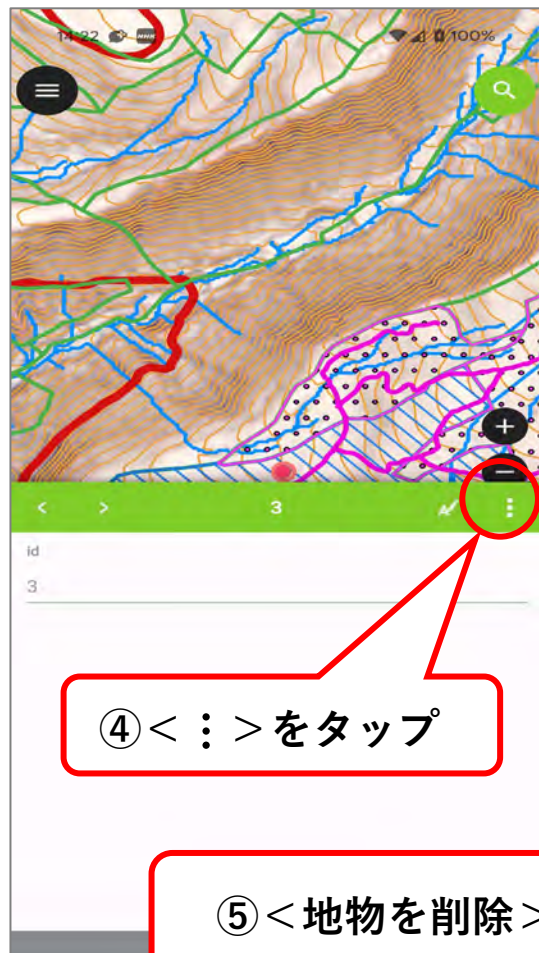
※計測点の追加を終了するときは、②で操作した<鉛筆マーク>左横の<地図マーク>をタップし、編集モードから閲覧モードに戻す。

3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

（7）追加した点や線を削除する



（7）追加した点や線を削除する



選んだ点が削除された状態

（８）トラッキング機能を使う

【トラッキング】

現地での移動経路を半自動的にGNSS計測して記録すること。トラッキングしながら作業道を移動することで、その線形データを取得し、GIS上で表示することができる。作業道の経路を効率的に計測・記録することが可能。

①<≡>をタップ

②現地調査用
<GNSSPoint（点）>の
レイヤをタップ

③<鉛筆マーク>をタップ
し編集モードに切り替える

④現地調査用の
<GNSSPoint（点）>
のレイヤを長押し

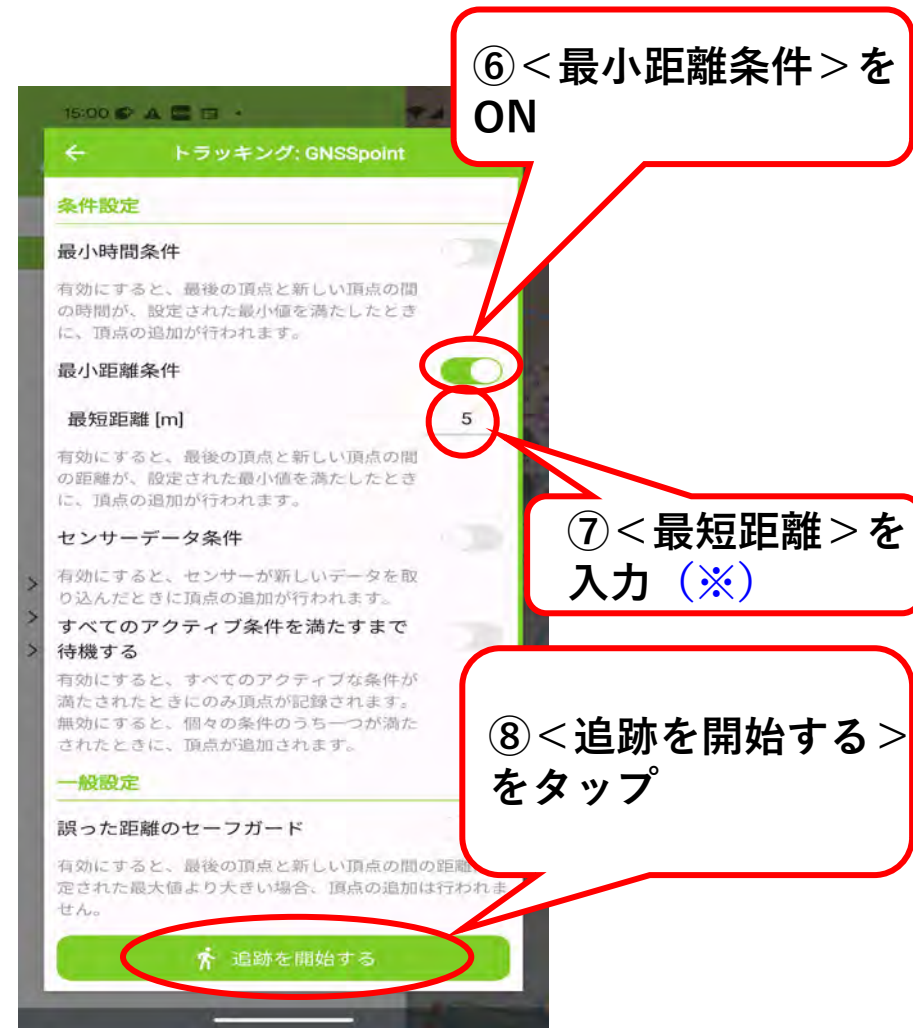


3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

（８）トラッキング機能を使う



⑤＜トラッキングの設定＞をタップ



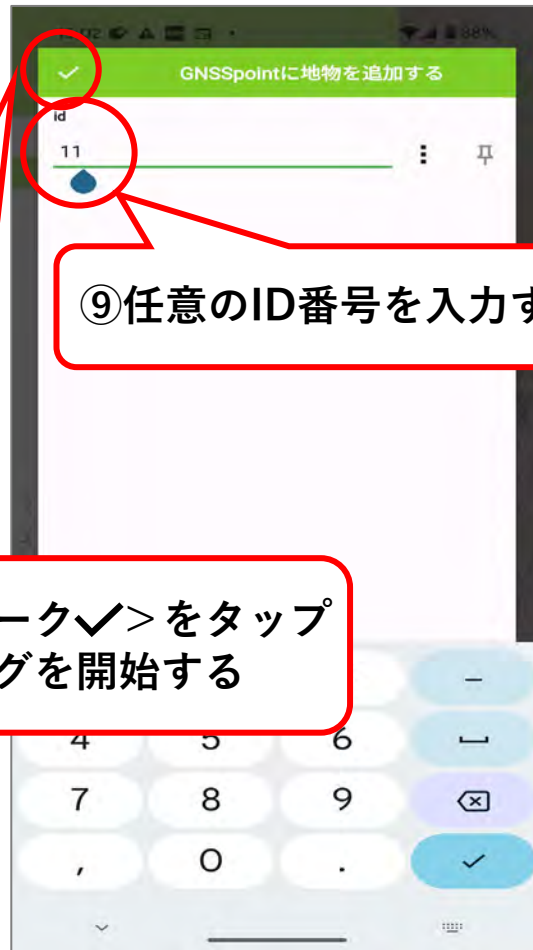
⑥＜最小距離条件＞をON

⑦＜最短距離＞を入力（※）

⑧＜追跡を開始する＞をタップ

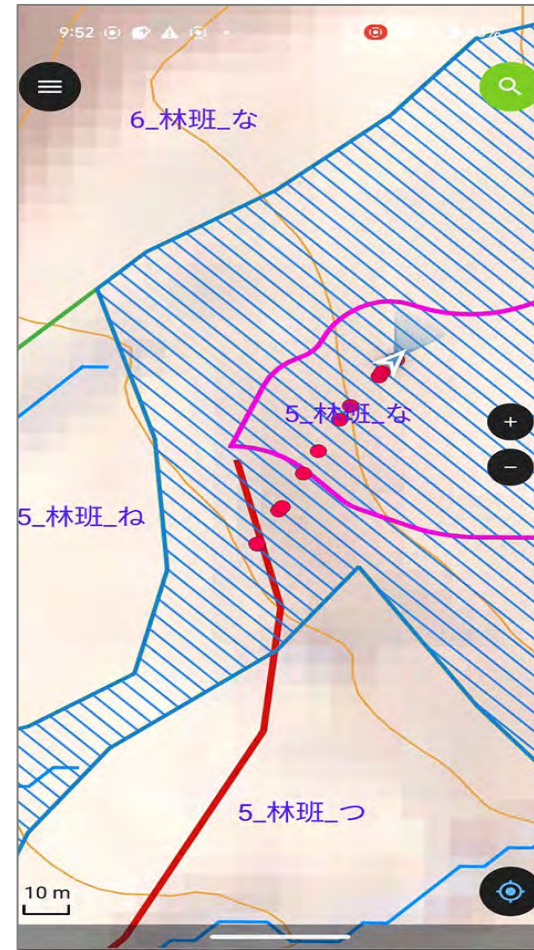
※カーブが多い路線では5 m
カーブが少ない路線では10m

（8）トラッキング機能を使う



⑨任意のID番号を入力する

⑩<チェックマーク✓>をタップし、トラッキングを開始する



トラッキングを開始した状態
（軌跡が点で示される）

3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

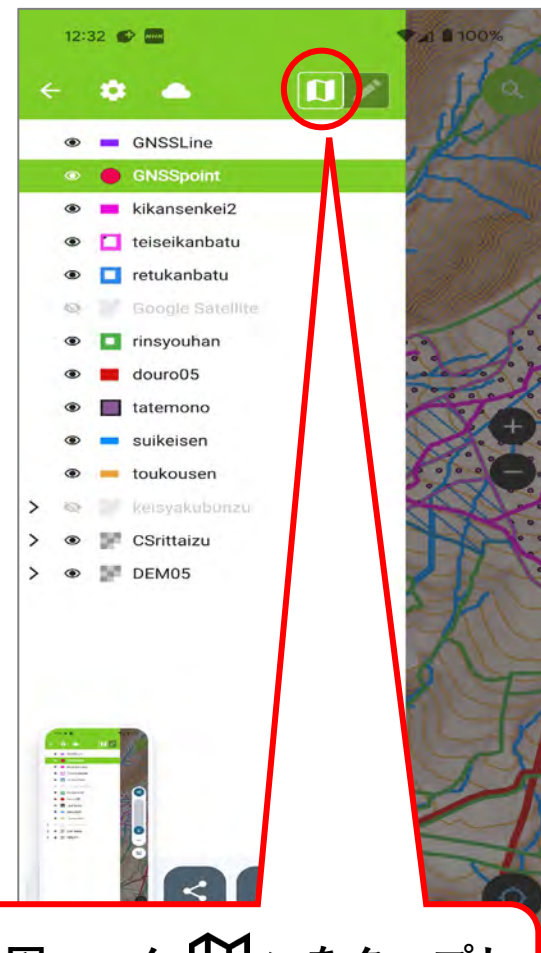
（8）トラッキング機能を使う（終了するとき）



① 「≡」 をタップ



② <GNSSPoint>のレイヤーを
長押しして<追跡を停止する>
をタップ



③ <地図マーク>をタップし
閲覧モードに戻る

3 QFieldの操作方法（アプリ起動・表示切替・点や線の追加・トラッキング）

（参考1） QFieldトラッキング（2周波GNSSスマホ）と2周波GNSS受信機との比較

最近の2周波GNSS搭載スマホでは、測量用GNSS受信機と計測結果が同様。
上空が開けた作業道の線形計測は、QFieldトラッキングの方が効率的。

